



平成 19 年 5 月 16 日

各 位

神奈川県横浜市港北区新横浜二丁目 5 番 14 号  
株 式 会 社 メ デ ィ ネ ッ ト  
代 表 取 締 役 C E O 木 村 佳 司  
(コード番号:2370 東証マザーズ)  
問 い 合 せ 先 経 営 企 画 部 長 鈴 木 邦 彦  
電 話 番 号 0 4 5 ( 4 7 8 ) 0 0 4 1 ( 代 表 )

**メディネットが技術支援する韓国IMS社、  
世界初となるCD3-LAKの医薬品としての製造・販売承認を取得**

株式会社メディネットが技術支援するINNOMEDISYS Inc.(大韓民国ソウル市、以下「IMS社」)は、免疫細胞療法におけるCD3-LAK<sup>※</sup>の医薬品としての製造・販売承認を、韓国食品医薬品安全庁(以下「KFDA」)から取得しましたのでお知らせいたします。今般の行政当局による自己の細胞を用いた免疫細胞療法製剤の製造・販売承認は、世界的にも最初のケースとなります。

尚、本承認に伴い、IMS社によりCD3-LAK(製品名「INNOLAK」)の製造・販売が開始され、メディネットとしては同社からのロイヤルティ収受が開始します。

メディネットは、2003年11月、IMS社と技術援助契約を締結し、細胞加工施設(Cell Processing Center)の建設、ならびに同社に対する技術指導を含めた技術導出を完了しております。

IMS社は、メディネットからの技術支援に基づき、KFDAに対してCD3-LAK(製品名「INNOLAK」)の承認申請を行ない、今般、世界初となる免疫細胞療法における医薬品としての製造・販売承認を取得いたしました。

メディネットの技術供与に基づくCD3-LAKが行政当局であるKFDAからの製造・販売承認を取得したことは、メディネットにとってロイヤルティの収受が始まるのみならず、メディネットの細胞加工技術が高い評価を受け、免疫細胞療法の有効性及び安全性に係る信頼度が大きく向上することと確信しております。また、日本及び諸外国における免疫細胞療法の普及に向けた大きな一歩になると期待されます。

尚、本件が業績に与える影響は現段階では未定であり、今後の進捗に応じて公表いたします。

※CD3-LAK :  $\alpha\beta$ 型 TCR をもつ $\alpha\beta$ T 細胞が多く含まれる。免疫細胞療法においては、末梢血リンパ球にインターロイキン2とともに抗 CD3 抗体により刺激を与えて増殖、活性化させて患者の体内に戻し、治療に用いる。

ご参考: IMS社の概要

商号: INNOMEDISYS Inc.  
本店所在地: Hearty Bldg., 552-8, Dogok-Dong, Gangnam-Gu, Seoul, Korea 135-270  
代表者: 代表取締役 邊 一錫 (Byun Il Suk)  
設立年月日: 2003年5月30日  
主な事業内容: 細胞医療事業  
URL: <http://www.innomedisys.com/>

以上

本件に関するお問い合わせ:

株式会社メディネット 広報グループ  
神奈川県横浜市港北区新横浜 2-5-14  
045-478-0041(代表)